

2015年3月期 第2四半期 決算説明会

項目	スピーカー	
ご挨拶	取締役専務執行役員	嘉戸 廣之
15.3期第2四半期決算	企画管理本部経理部長	池尻 修
15.3期決算見通し	企画管理本部経理部長	池尻 修

NHKニッパツ

日本発条株式会社



15. 3期第2四半期 実績

- ・ 売上高 2,859億円 (前年同期比 3.9%増)
- ・ 営業利益 130億円 (利益率4.6% / 前年同期比24.4%減)
- ・ 経常利益 155億円 (利益率5.4% / 前年同期比17.2%減)
- ・ 純利益 105億円 (利益率3.7% / 前年同期比15.1%減)

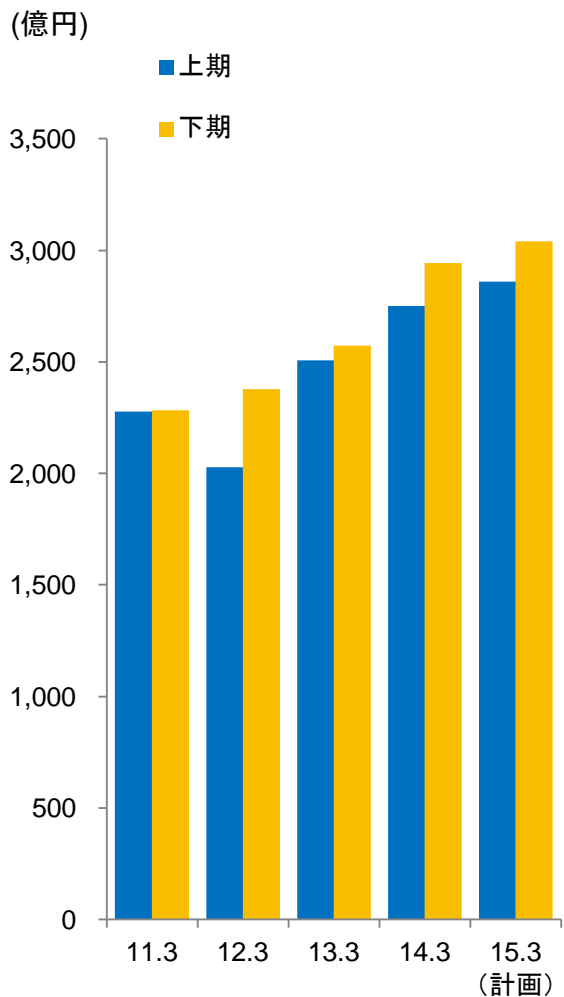
15. 3期決算見通し

- ・ 売上高 5,900億円 (前期比 3.6%増)
- ・ 営業利益 310億円 (利益率5.3% / 前期比17.3%減)
- ・ 経常利益 340億円 (利益率5.8% / 前期比17.9%減)
- ・ 純利益 220億円 (利益率3.7% / 前期比10.8%減)
- ・ R O E 9.7% (前期 12.1%)

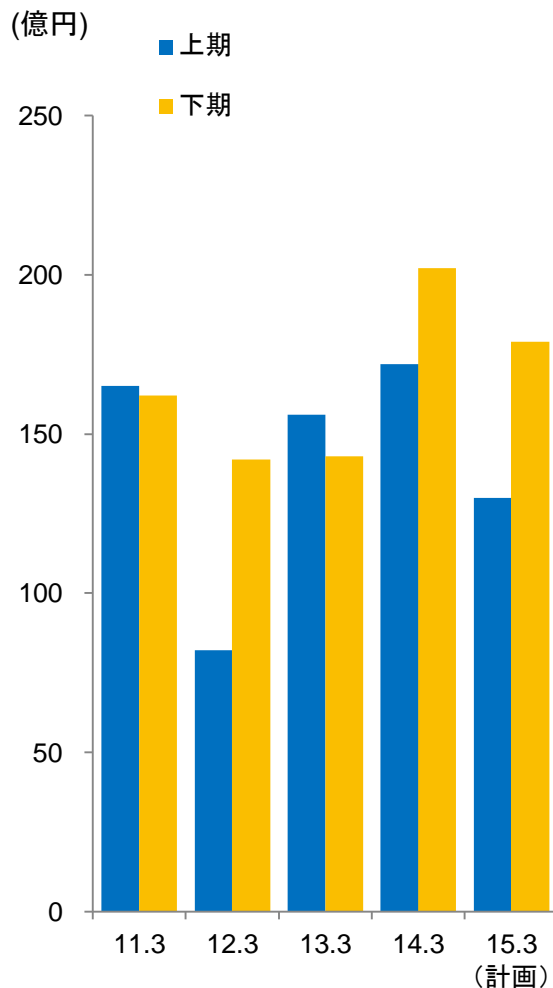
当期の配当 について

- ・ 第2四半期末 : 10.0円
- ・ 期末配当(予想) : 10.0円
- ・ E P S : 90.57円

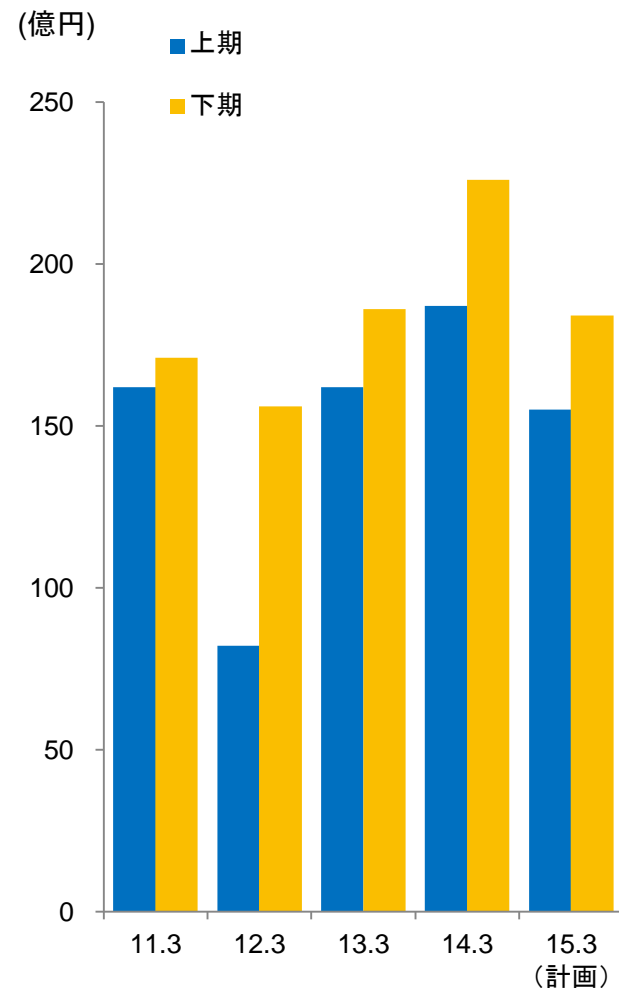
売上高



営業利益



経常利益



- ◆ 前年同期比で増収減益となったが、日本・北米での売上の拡大と円安の経営環境のもと、対修正計画では売上・経常利益・純利益で上回った。

(単位：億円)

	2014年3月 第2四半期 (累計)	2015年3月 第1四半期	2015年3月 第2四半期	2015年3月期第2四半期			
				累計実績	前期比	修正計画 (14.8.7時点)	修正計画比
売上高	2,752	1,423	1,436	2,859	3.9%	2,850	0.3%
営業利益	172	81	48	130	△24.4%	135	△3.6%
経常利益	187	83	71	155	△17.2%	140	11.0%
当期利益	124	65	40	105	△15.1%	100	5.9%
為替レート US\$	98.0	102.1	104.4	103.5	-	-	-

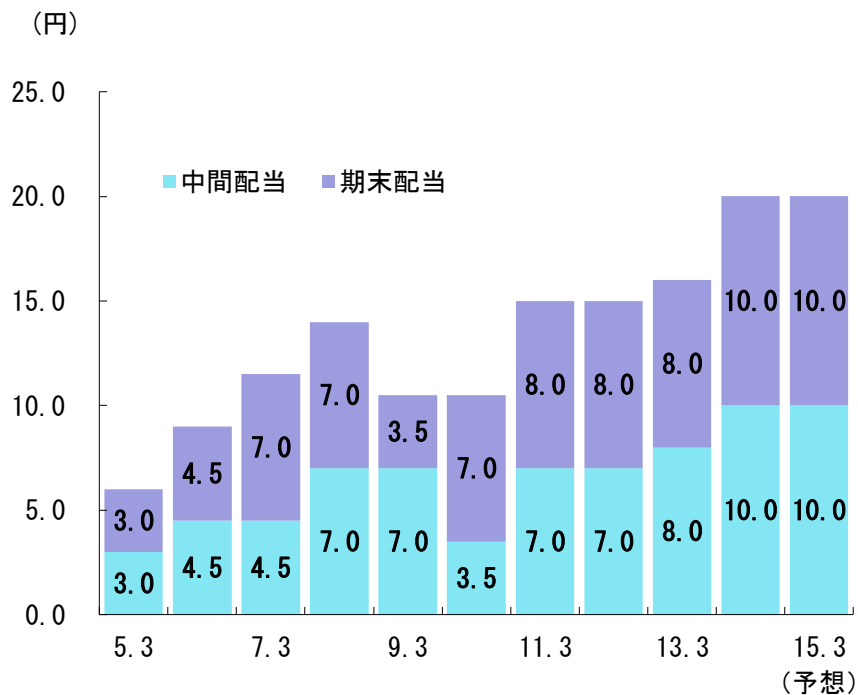
- ◆ 日本・北米での自動車生産の拡大を受けて売上高を5,900億円に上方修正。
- ◆ 利益計画は北米での一時的な費用増・アジアでの減少により、営業利益は310億円、経常利益は340億円、当期純利益は220億円へ下方修正。

(単位：億円)

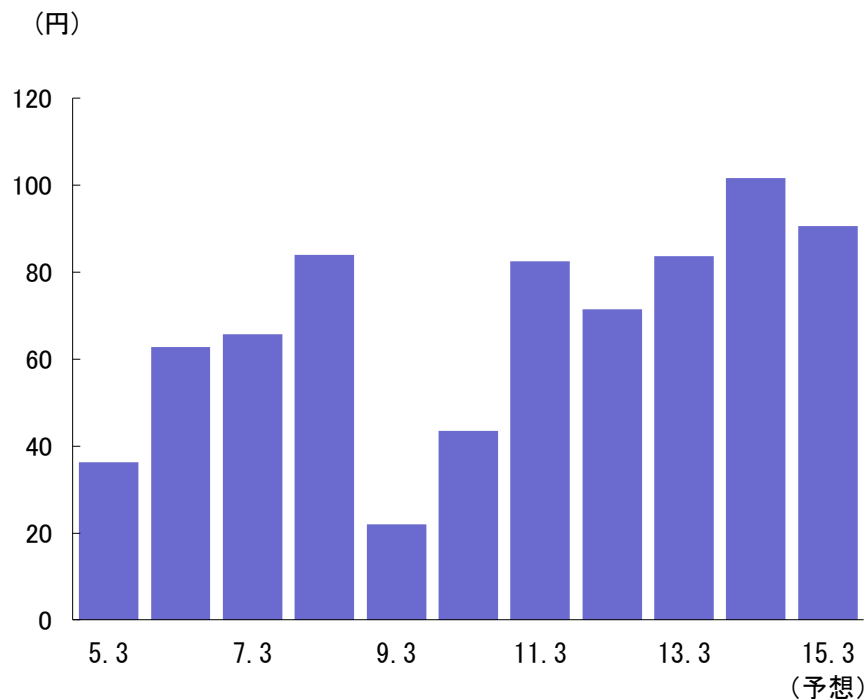
	14.3期 実績	15.3期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3期 修正計画 (14.8.7時点)	15.3期 計画	前期比	当初 計画比	修正 計画比
売上高	5,697	5,800	5,830	5,900	3.6%	1.7%	1.2%
営業利益	374	360	342	310	△17.3%	△13.9%	△9.4%
経常利益	414	380	356	340	△17.9%	△10.5%	△4.5%
当期利益	246	240	232	220	△10.8%	△8.3%	△5.2%
為替レート US\$	100.0	100.0	102.0	105.0	-	-	-

当期の配当につきまして

一株当たり配当額



1株当たり当期純利益



15.3期第2四半期末配当 : 10円
15.3期期末配当(予想) : 10円

15. 3期第2四半期決算



15.3期第2四半期実績①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

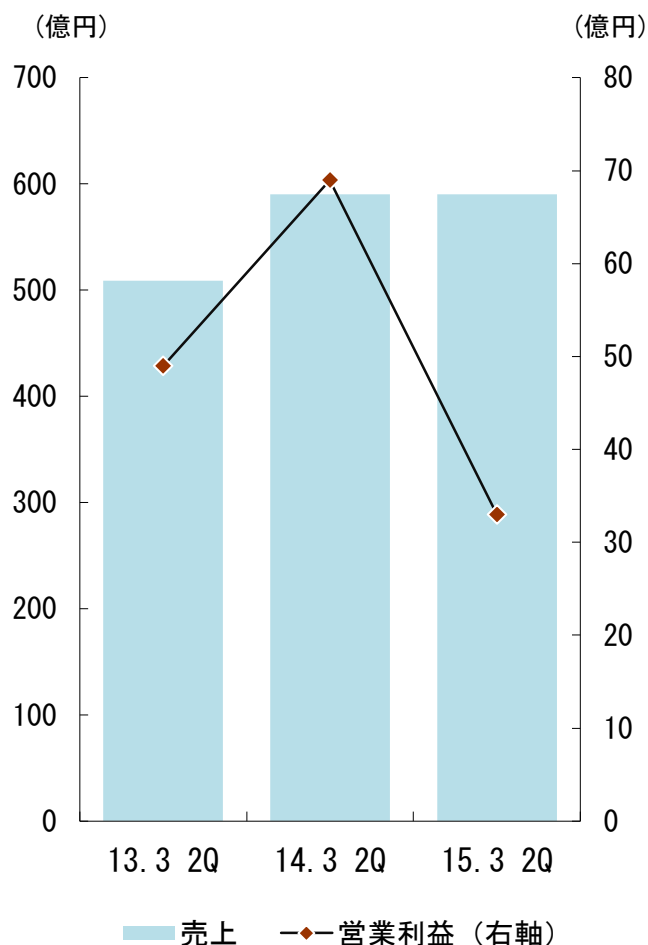
- ◆ 自動車関連は、消費増税後の反動減があるものの、北米での売上の拡大により、売上はシートが計画を上回ったが、利益は北米での立上げ費用・増産対応費用等の増加により、ばね・シートともに計画未達となった。
- ◆ 精密部品の中のHDD関連は、期初のHDD計画台数からの増加と円安の効果により、計画達成となった。

(単位：億円)

		14.3 上期実績	15.3上期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3上期 修正計画 (14.8.7時点)	15.3 上期実績	前年同期比	当初 計画比	修正 計画比
懸架ばね	売上高	590	582	597	590	0.1%	1.5%	△1.1%
	営業利益	69	50	35	33	△51.2%	△32.4%	△3.4%
	率	11.7%	8.6%	5.9%	5.7%	-	-	-
シート	売上高	1,183	1,223	1,238	1,254	6.1%	2.6%	1.4%
	営業利益	61	59	56	48	△21.8%	△18.2%	△13.8%
	率	5.2%	4.8%	4.5%	3.8%	-	-	-
精密部品	売上高	629	650	650	657	4.4%	1.1%	1.1%
	営業利益	26	29	29	33	28.0%	16.9%	16.9%
	率	4.2%	4.5%	4.5%	5.2%	-	-	-
産業機器 ほか	売上高	349	365	365	356	2.2%	△2.2%	△2.2%
	営業利益	14	15	15	14	△2.4%	△5.4%	△5.4%
	率	4.2%	4.1%	4.1%	4.0%	-	-	-
合計	売上高	2,752	2,820	2,850	2,859	3.9%	1.4%	0.3%
	営業利益	172	153	135	130	△24.4%	△14.9%	△3.6%
	率	6.3%	5.4%	4.7%	4.6%	-	-	-

15.3期第2四半期実績②

セグメント別分析① 懸架ばね

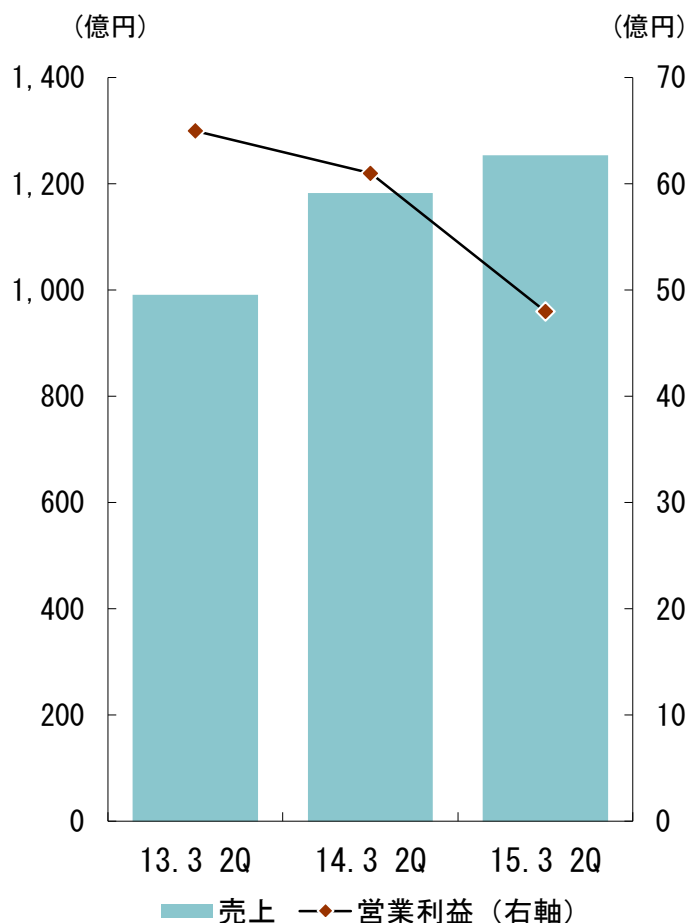


(単位: 億円)

	14.3 上期実績	15.3上期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3 上期実績	前年 同期比	当初 計画比
売上高	590	582	590	0.1%	1.5%
営業利益	69	50	33	△51.2%	△32.4%
営業利益率	11.7%	8.6%	5.7%	-	-

- ◆ 対前年同期：タイでの材料為替効果の剥落と北米での増産対応費用との発生があり減益となった。
- ◆ 対当初計画：売上は増加ながらも北米での増産対応費用等の増加により、営業利益は未達となった。

15.3期第2四半期実績② セグメント別分析② シート



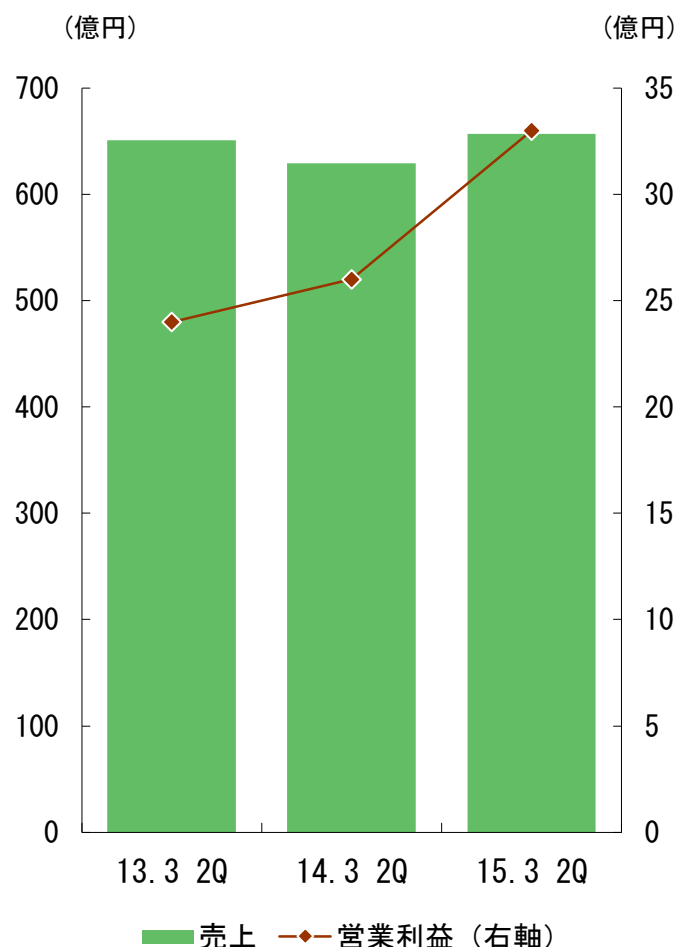
(単位：億円)

	14.3 上期実績	15.3上期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3 上期実績	前年 同期比	当初 計画比
売上高	1,183	1,223	1,254	6.1%	2.6%
営業利益	61	59	48	△21.8%	△18.2%
営業利益率	5.2%	4.8%	3.8%	-	-

- ◆ 対前年同期：国内・海外での受注車種の増加により売上は増加。北米での立上げ費用等の発生があり減益となった。
- ◆ 対当初計画：国内での受注車種の増加により売上は増加。営業利益については北米での立上げ費用等の増加により計画未達となった。

15.3期第2四半期実績②

セグメント別分析③ 精密部品



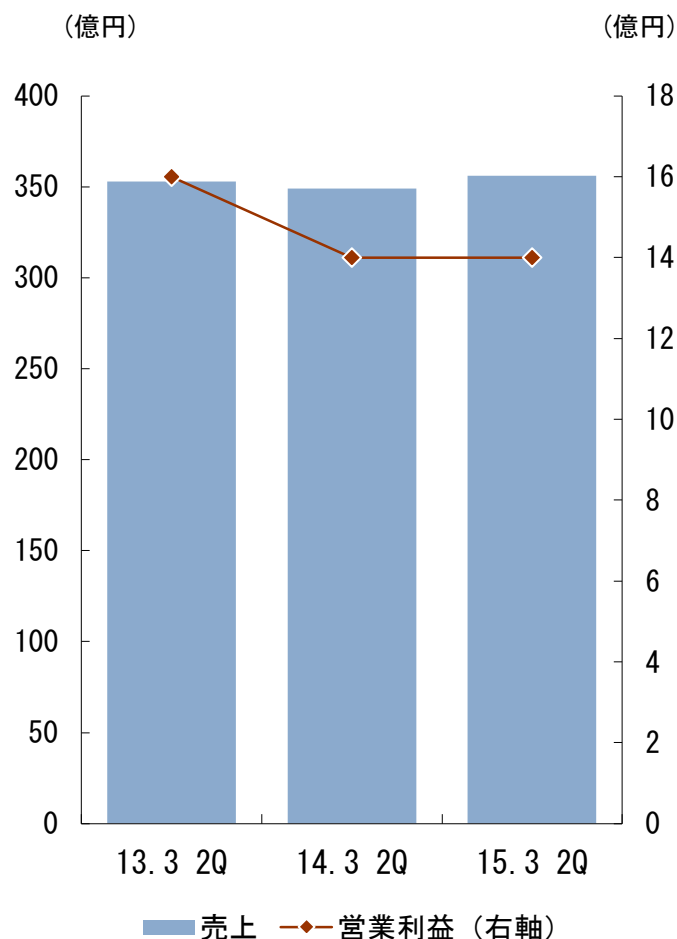
(単位：億円)

	14.3 上期実績	15.3上期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3 上期実績	前年 同期比	当初 計画比
売上高	629	650	657	4.4%	1.1%
営業利益	26	29	33	28.0%	16.9%
営業利益率	4.2%	4.5%	5.2%	-	-

- ◆ 対前年同期：海外連結子会社の追加もあり増収増益となった。
- ◆ 対当初計画：HDD台数の増加に伴うHDD用サスペンションの数量増と為替影響もあり、増収増益となった。

15.3期第2四半期実績②

セグメント別分析④ 産業機器ほか



(単位：億円)

	14.3 上期実績	15.3上期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3 上期実績	前年 同期比	当初 計画比
売上高	349	365	356	2.2%	△2.2%
営業利益	14	15	14	△2.4%	△5.4%
営業利益率	4.2%	4.1%	4.0%	-	-

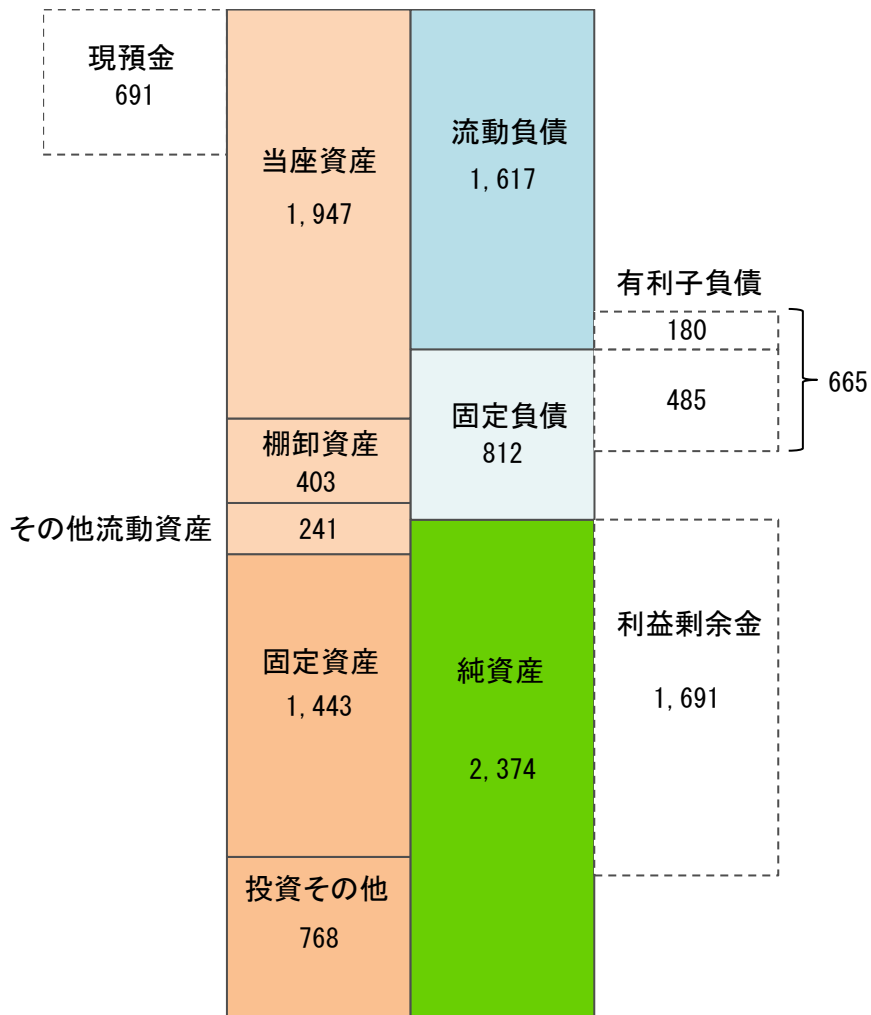
- ◆ 対前年同期：売上の増加はあったものの、利益はほぼ同等であった。
- ◆ 対当初計画：半導体関連は好調であったが、その他製品分野が下振れたため減収減益となった。

15. 3期第2四半期実績③

BSの状況

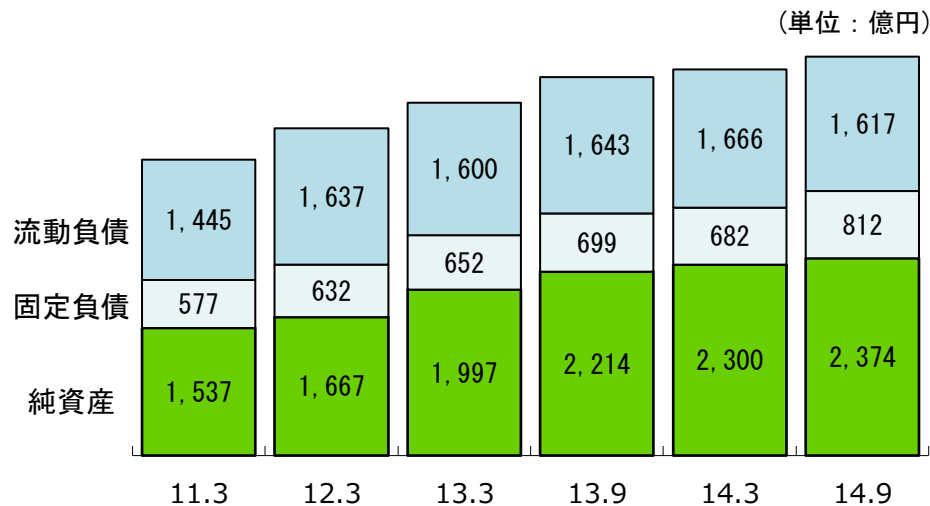
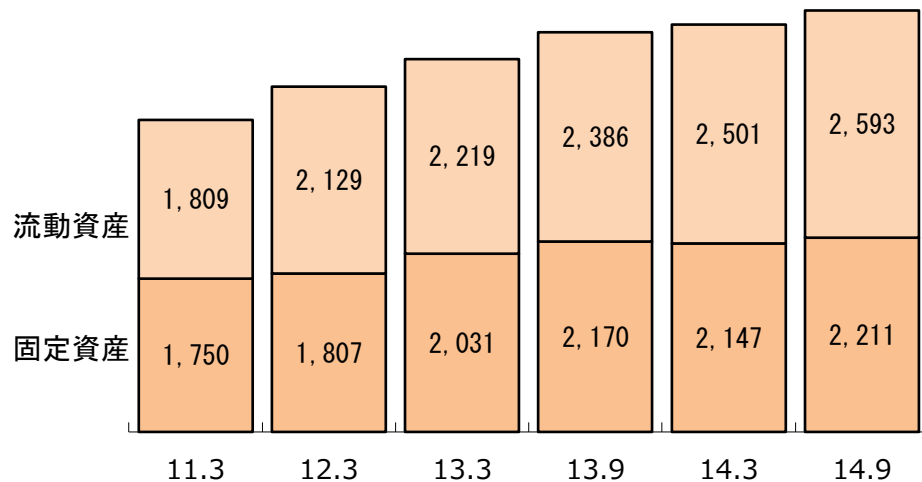
バランスシート (2014年9月末)

(単位：億円)



バランスシート推移 (2011年～2014年9月末)

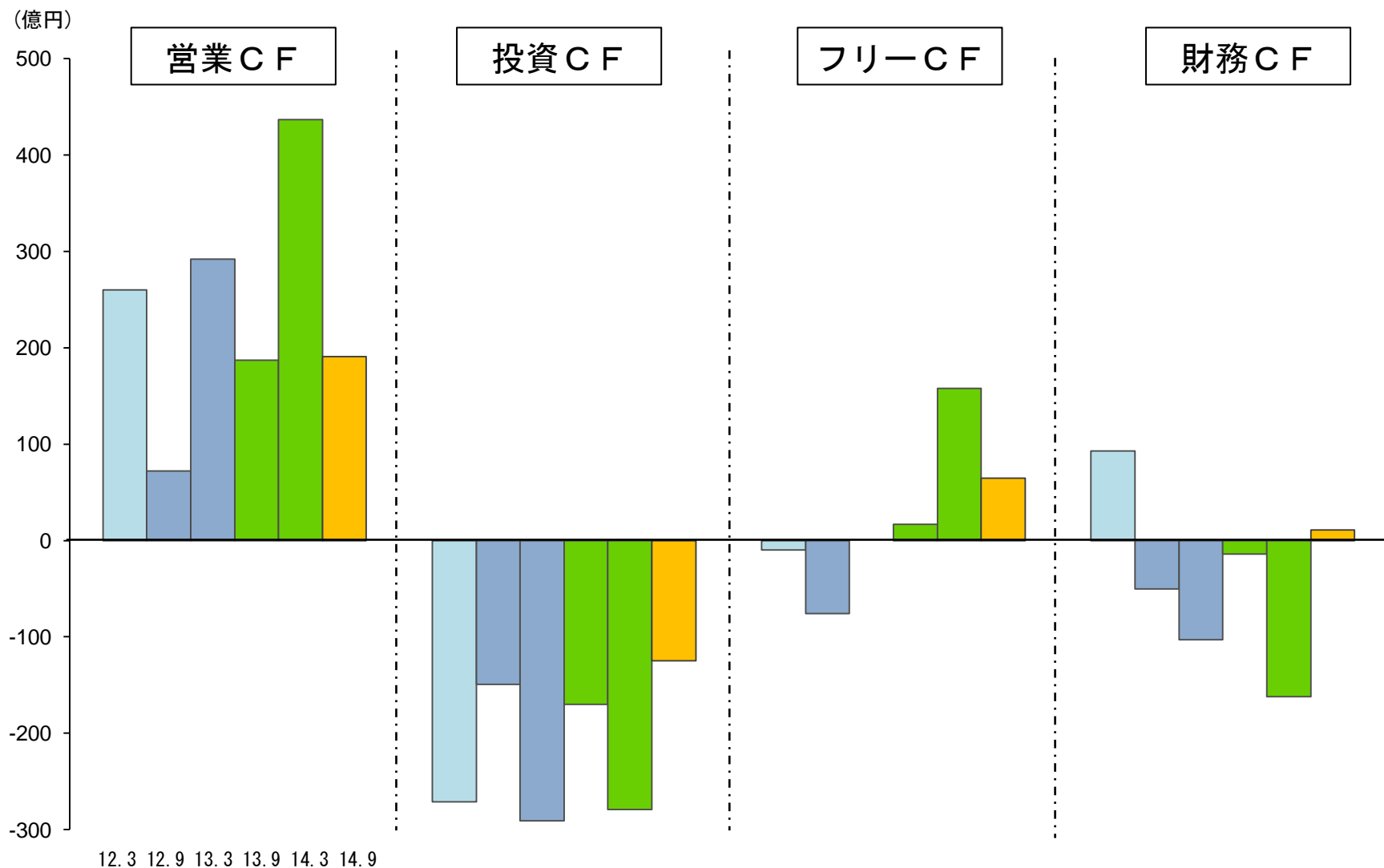
(単位：億円)



15. 3期第2四半期実績④

CFの状況

キャッシュフロー推移 (2012年～2014年第2四半期)



15. 3期決算見通し



15.3期決算見通し①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 自動車関連は、世界生産の拡大があり総じて下期の売上・営業利益は上期比増の見込み。
- ◆ 精密部品のうちHDD関連は、HDD台数の増加に伴うHDD用サスペンションの数量増と為替影響から、下期の売上・営業利益は上期比増の見込み。

(単位:億円)

		14.3期 実績	15.3 上期実績	15.3 下期計画	15.3期 計画	前期比
懸架ばね	売上高	1,204	590	585	1,176	△2.3%
	営業利益	152	33	46	80	△47.7%
	率	12.7%	5.7%	7.9%	6.8%	-
シート	売上高	2,455	1,254	1,358	2,613	6.4%
	営業利益	126	48	71	120	△4.9%
	率	5.1%	3.8%	5.3%	4.6%	-
精密部品	売上高	1,286	657	668	1,326	3.1%
	営業利益	55	33	41	75	34.0%
	率	4.4%	5.2%	6.1%	5.7%	-
産業機器 ほか	売上高	751	356	428	785	4.5%
	営業利益	39	14	20	35	△12.1%
	率	5.3%	4.0%	4.9%	4.5%	-
合計	売上高	5,697	2,859	3,040	5,900	3.6%
	営業利益	374	130	179	310	△17.3%
	率	6.6%	4.6%	5.9%	5.3%	-

15.3期決算見通し②

地域別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 下期は各地域で売上増を計画、北米では収益の回復を織り込み。

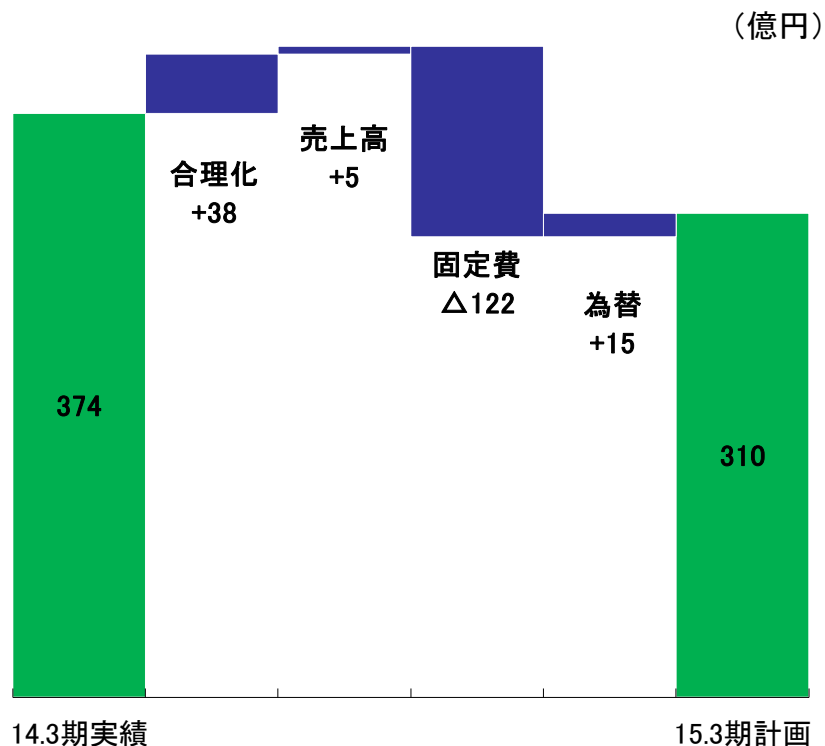
(単位:億円)

		14.3期 実績	15.3 上期実績	15.3 下期計画	15.3期 計画	前期比
日本	売上高	3,413	1,727	1,747	3,475	1.8%
	営業利益	223	108	106	215	△4.0%
	率	6.6%	6.3%	6.1%	6.2%	-
北米	売上高	735	423	533	957	30.1%
	営業利益	22	△31	20	△11	-
	率	3.1%	△7.5%	3.9%	△1.1%	-
アジア	売上高	1,547	707	760	1,468	△5.2%
	営業利益	128	53	52	106	△17.4%
	率	8.3%	7.6%	6.9%	7.2%	-
合計	売上高	5,697	2,859	3,040	5,900	3.6%
	営業利益	374	130	179	310	△17.3%
	率	6.6%	4.6%	5.9%	5.3%	-

15.3期決算見通し③ 営業利益の変動要因分析

- ◆ 日本、北米での販売増により売上は順調に推移するものの北米での受注増に伴う増産対応費用増により、営業利益は前期比64億円の減少。

15.3計画

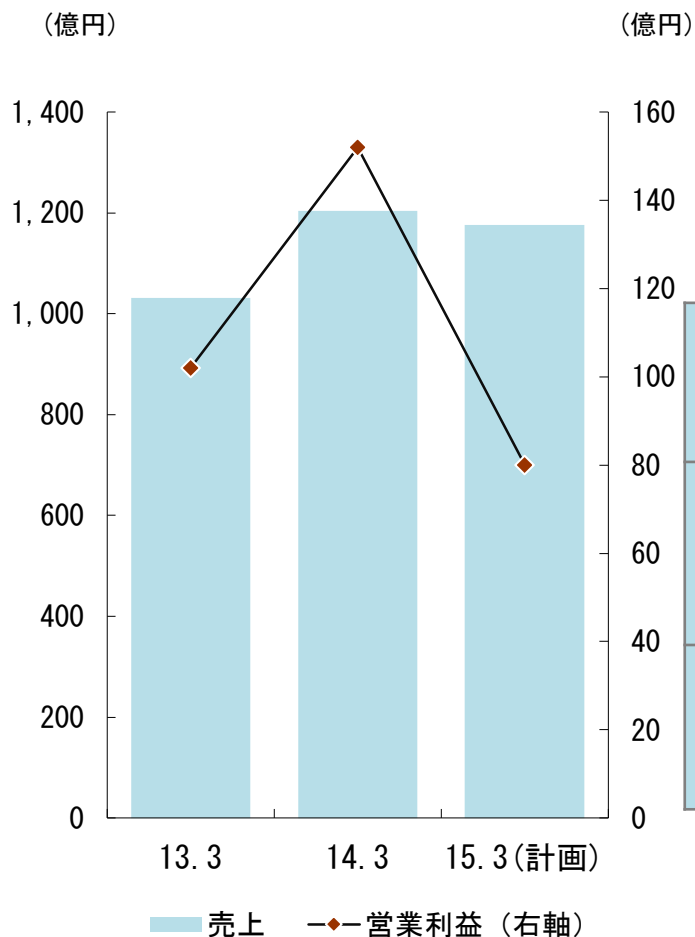


(億円)

	前期増減	増減要因	今後の対応
合理化	+38	変動費、固定費の合理化	更なる固定費削減、合理化の推進 (歩留り向上、タクトアップ [®] 等の活動を継続)
売上増	+5	売上増に伴う利益増	確実な受注の獲得、拡販
固定費増	Δ122	北米での受注増に伴う増産対応費用、ベースアップ、開発費等	・北米生産体制の正常化 ・投資回収の継続
為替	+15	円安メリットの享受	為替動向の注視

15.3期決算見通し④

セグメント別分析① 懸架ばね

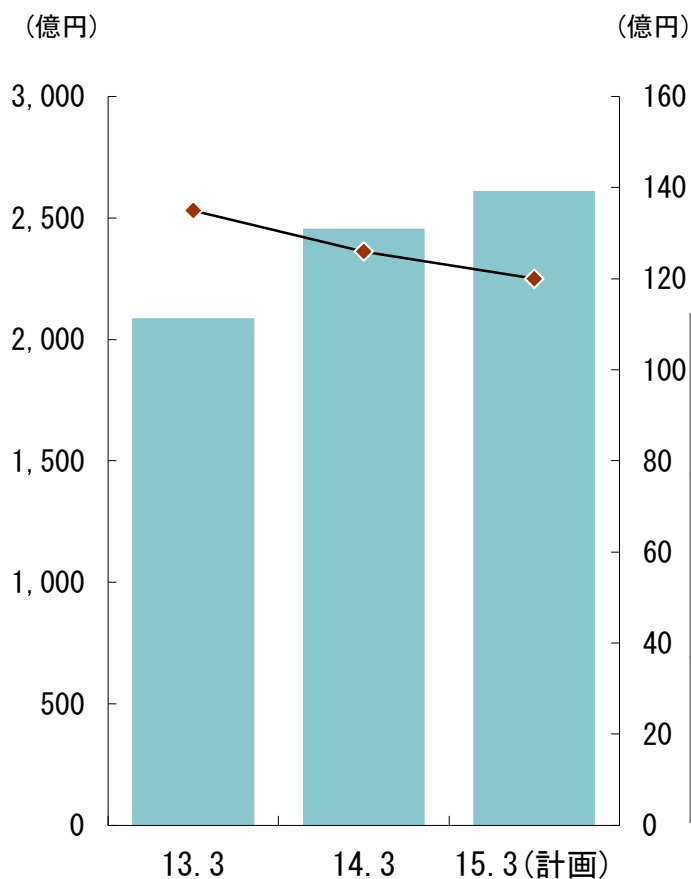


(単位：億円)

	14.3期 実績	15.3期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3期 計画	前期比	当初 計画比
売上高	1,204	1,156	1,176	△2.3%	1.7%
営業利益	152	110	80	△47.6%	△27.3%
営業利益率	12.7%	9.5%	6.8%	-	-

- ◆ 対前期実績 : タイ市場の低調の影響が大きく、売上・利益ともに前期を下回る見通し。
- ◆ 対当初計画 : 国内・海外で売上は増加ながらも、北米での増産対応費用等の増加により、営業利益は下方修正。

15.3期決算見通し④ セグメント別分析② シート



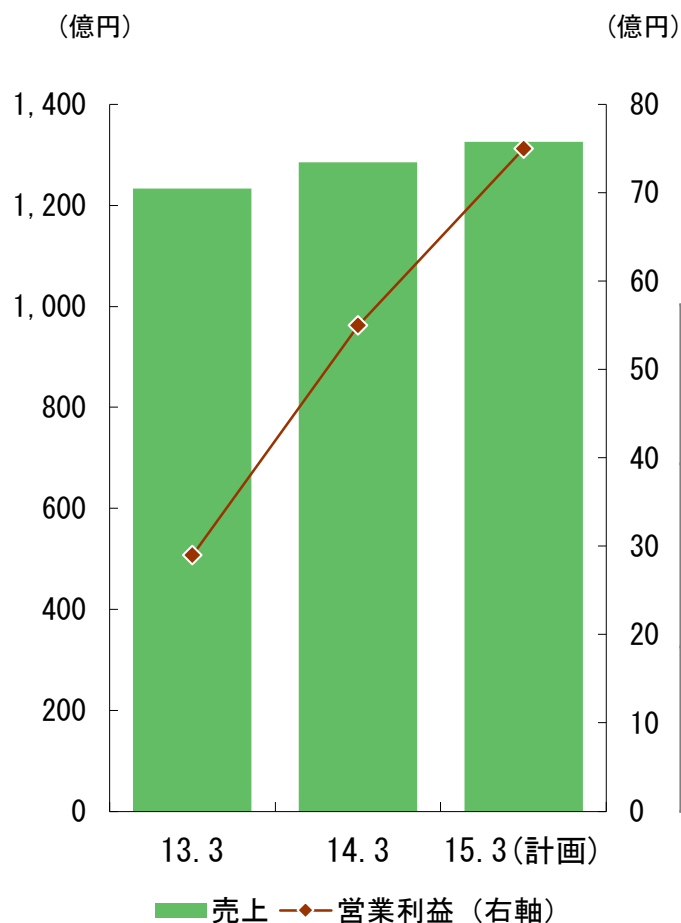
(単位：億円)

	14.3期 実績	15.3期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3期 計画	前期比	当初 計画比
売上高	2,455	2,536	2,613	6.4%	3.0%
営業利益	126	133	120	△4.9%	△9.8%
営業利益率	5.1%	5.2%	4.6%	-	-

■ 売上 —◆— 営業利益 (右軸)

- ◆ 対前期実績 : 国内・海外での受注車種の増加により売上は増加。タイ市場の不調と北米での立上げ費用等の発生があり減益となる見通し。
- ◆ 対当初計画 : 日本・北米での受注車種の増加により売上は増加。営業利益については北米での利益回復を見込むが、上期影響もあり下方修正。

15.3期決算見通し④ セグメント別分析③ 精密部品



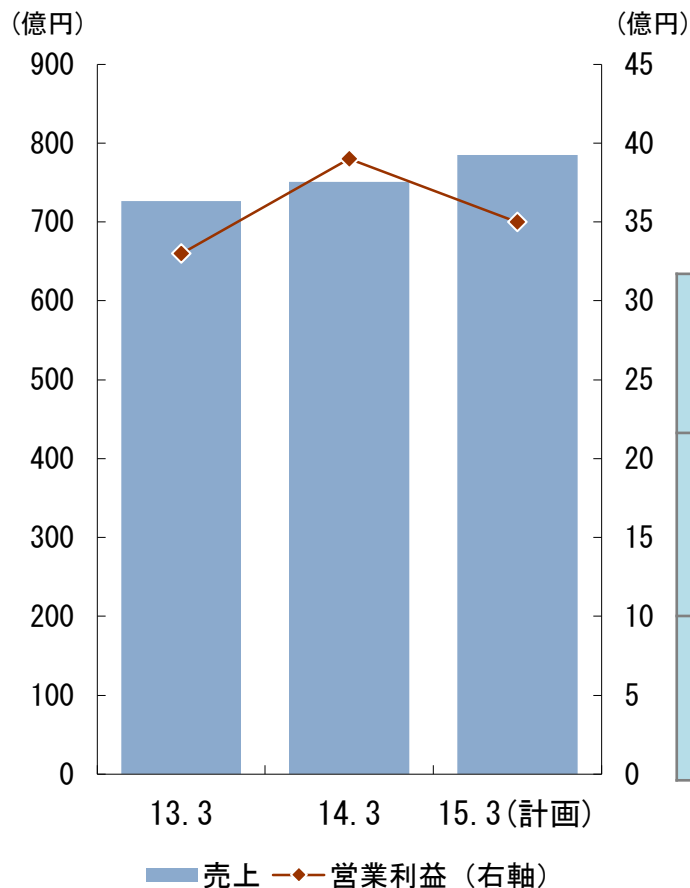
(単位：億円)

	14.3期 実績	15.3期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3期 計画	前期比	当初 計画比
売上高	1,286	1,321	1,326	3.1%	0.4%
営業利益	55	69	75	34.0%	8.7%
営業利益率	4.4%	5.2%	5.7%	-	-

- ◆ 対前期実績 : 海外連結子会社の追加もあり増収増益となる見通し。
- ◆ 対当初計画 : HDD台数の増加に伴うHDD用サスペンションの数量増と為替影響もあり、増収増益となる見通し。

15.3期決算見通し④

セグメント別分析④ 産業機器ほか



(単位：億円)

	14.3期 実績	15.3期 当初計画 (14.5.12時点)	15.3期 計画	前期比	当初 計画比
売上高	751	787	785	4.5%	△0.3%
営業利益	39	48	35	△12.1%	△27.1%
営業利益率	5.3%	6.1%	4.5%	-	-

- ◆ 対前期実績 : 各製品分野で増収となるが、一部で受注構成の悪化があり若干の減益の見通し。
- ◆ 対当初計画 : 半導体関連は好調であったが、その他製品分野の下振れが予想され下方修正。

15. 3期決算見通し⑤

設備投資・減価償却費・研究開発費

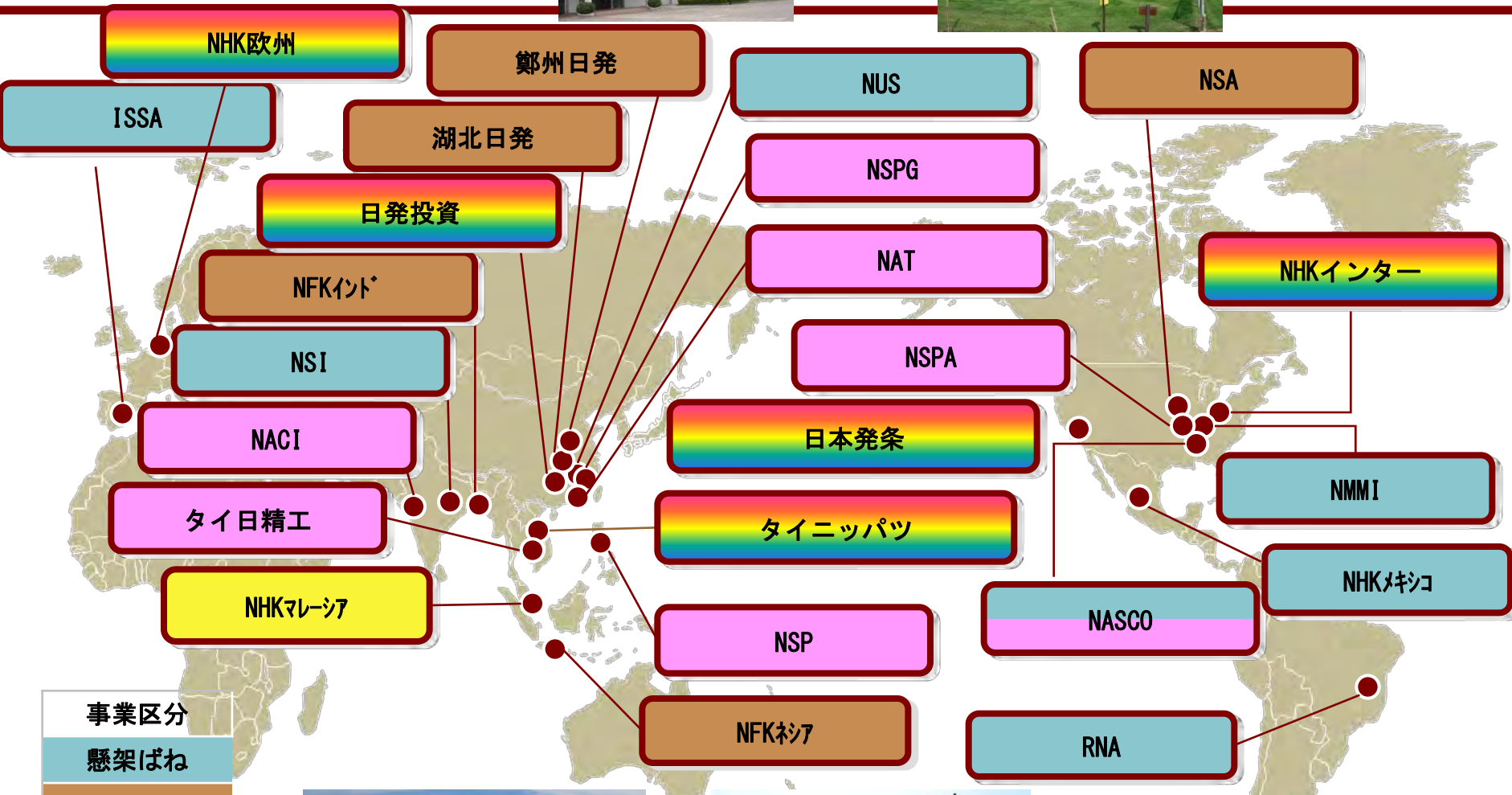
(単位:億円)

		13.3期	14.3期	15.3期	15.3	15.3期
		実績	実績	当初計画 (14.5.12時点)	上期実績	計画
設備投資	国内	135	125	137	51	136
	海外	119	81	117	44	114
	合計	255	207	254	96	250
減価償却費	国内	136	119	129	56	123
	海外	77	90	89	46	89
	合計	213	210	218	102	212
研究開発費	合計	117	138	165	74	155

ご清聴ありがとうございました

補足資料

補足資料：海外展開の状況 主要海外拠点



事業区分
懸架ばね
シート
精密部品
産業機器ほか
全製品



Q: 主要カーメーカーへの売上比率は？

A: 14年3月期の実績は下表のとおり。

主要カーメーカー	13.3期	14.3期	コメント
トヨタグループ	18%	16%	
日産グループ	13%	16%	
富士重グループ	13%	13%	
スズキグループ	5%	4%	
いすゞグループ	6%	6%	
ホンダグループ	4%	5%	
マツダグループ	2%	2%	
フォードグループ	1%	1%	
上位3社	44%	45%	
その他	56%	55%	

Q:HDD用サスペンションの拠点別数量は？（暦年ベースと決算ベース）

A:2013年、2014年の実績は下表のとおり。

（単位：百万個）

暦年ベース	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2013年実績	183	180	363	181	188	369	732
<日本>	77	70	147	76	76	152	299
<中国>	41	46	87	50	50	100	187
<タイ>	65	63	128	55	62	117	245
2014年実績	182	159	342	174			
<日本>	74	78	151	75			
<中国>	42	29	70	31			
<タイ>	67	53	120	69			

決算ベース	Q1	Q2	上期	Q3	Q4	下期	通期
2013年実績	176	186	362	181	186	367	729
<日本>	70	76	146	76	74	150	296
<中国>	41	46	87	50	50	100	187
<タイ>	65	63	128	55	62	117	245
2014年実績	186	157	342				
<日本>	78	75	152				
<中国>	42	29	70				
<タイ>	67	53	120				

補足資料：よくある質問と回答③

HDD関連の状況

HDD台数(百万台)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2013年実績	136	133	269	140	143	283	552
2014年実績	138	137	275	147			

サスペンション総需要(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2013年実績	496	477	973	480	510	990	1,962
2014年実績	464	465	929	511			

サスペンションカウント(個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2013年実績	3.65	3.58	3.62	3.42	3.58	3.50	3.56
2014年実績	3.36	3.40	3.38	3.47			

NHK数量(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実勢	182	159	342	174			

NHKシェア(%)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2014年実勢	39.3	34.3	36.8	34.1			

[注]HDD台数、サスペンション総需要、サスペンションカウント、シェアは当社推定値。